

上峰町立上峰中学校だより No.10

《めざす生徒像》



ちんぜい

- ✳️ 心豊かな生徒（誠実、思いやり、協調、礼節）
- ✳️ たくましい生徒（基礎・基本、創造性、解決力）
- ✳️ 主体的に判断し行動する生徒（判断力、行動力）
- ✳️ 高い志をもつ生徒（夢や目標、主体性）

発行日：令和6年(2024年)1月9日／発行者（文責）：校長 藤原 孝昭



新年明けましておめでとうございます。

新年あけましておめでとうございます。2024年（令和6年）は辰年。十二支の動物の中では唯一の架空の生き物ですが、非常に縁起の良い神聖な生き物とされています。2024年は甲辰（きのえたつ）です。「甲」は草木の成長を表す意味があり、植物が成長するようにどんどん勢いを増して増えていくという意味があるそうです。そのため2024年辰年は、昨年まで努力してきたことが実を結んで成就する年になると信じたいものです。また、辰年にさらなる努力をすることで、成功にスピード感を持って近づける年となりそうです。

2023年卯年は準備の年でしたが、2024年はその準備した結果が実を結ぶ年となります。受験を迎える3年生にとっては、まさに努力が実を結ぶいい年になることを期待します。

今年の仕事始めは、願書点検でした。年末に3年生学年職員が作成した願書を職員総出で点検を行いました。無事完了し、これから提出いたします。3年生の皆さん、準備は整いました。あとは皆さんがやるだけです。自分を信じて頑張りましょう！

いつもと変わらないことが貴重で有難いこと

今年の正月は、元旦から大きなニュースが飛び込んできました。夕方4時過ぎに突然、地震速報と津波警報がテレビから流れてきて、思わず「えっ！今のこと」と家族に聞き返したほどでした。そして2日、今度は羽田空港での飛行機事故のニュース。立て続けに大きな出来事に胸が苦しくなりました。

いつもの正月だったら、「今年も代り映えしない平凡な正月だったなあ」と嘆くところですが、何もないこと、いつもと代り映えしないことがこれほど貴重で有難いことだと実感できる正月はありませんでした。

ニュースでは、地震直後から倒壊したビルや家屋が映像で流されていますが、日を追うごとに被害の大きさが連日、ニュースで流れてきます。加えて目に見えない部分の出来事を想像したら不安だらけです。

「学校も甚大な被害を受けてるだろうから、3学期が始まるのだろうか。」「被災地の学校の先生は、生徒の安否を必死で確認しているだろうな。」「受験生は受験勉強どころではないだろうな。」「体育館が避難所になっているところもあるだろうけど、停電や断水が続く中、寒さはどうだろう、トイレはどうだろう、食べるものは…、スマホのバッテリーは…等々。」想像すればするほどいたたまれなくもどかしい気持ちです。

この寒い時期に、一瞬にして家を放り出されることを想像し、自分だったらどうするだろうか。多分、想像のはるか上をいく厳しい現実だと思います。自分たちが何か力になれる事はないだろうかと考え、行動を起こすことも一つです。また、こういう状況だからこそ、自分が今、普通に生活できることを有難く思い、自分がやるべきことを甘えず一生懸命にやるのが大切なんじゃないだろうかと考え生活することも重要なことだと思います。

当たり前を当たり前と考えず、今の環境を有難いという気持ちで毎日を過ごしていきたいものです。



学校教育目標：心豊かに たくましく 生きる生徒の育成。

～ 自ら考え、主体的に判断し行動する中学校生活を通して ～

めざす学校像

安全で安心な学校、学び育つ学校、整然として美しい学校、地域の光になる学校。

1月の主な行事

9日（火）交通立ち番指導 ①始業式
②③学年集会・学活 ⑤⑥授業
※給食あり

10日（水）3年生総合Ⅰテスト ～11日

12日（金）3年生面接指導

17日（水）総務認証式（全校集会時）

18日（木）県内私立前期入試 ※3年給食なし
②～⑥1,2年実力テスト

19日（金）県立願書作成委員会(特選・一般)
※部活動中止

21日（日）県下一斉部活動休養日

22日（月）安全点検日

24日（水）部活動中止

26日（金）中央委員会(昼)

学級討議・専門委員会(課後)